

地域経済の好循環を支える 新たな広域道路網の計画 ビジョンの策定

(株)オリエンタルコンサルタンツでは、交通シミュレーションの活用により、道路整備による交通流の変化とそれによる渋滞改善状況の見える化(予測評価)、目標旅行時間を実現する道路機能階層型の広域道路網ビジョンの調査・計画・設計を実施しています。

○ 新たな広域ネットワークの策定が求められている。

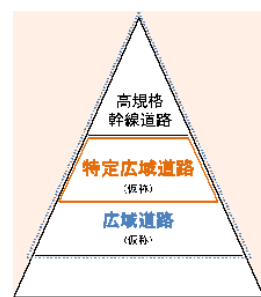
【国土交通省：新たな広域道路ネットワークの形成】

■ 基本戦略

- ・中核中核都市等を各としたブロック都市圏の形成
- ・我が国を牽引する大都市圏等の競争力や魅力の向上
- ・空港・港湾等の交通拠点へのアクセス強化
- ・災害に備えたりダンダンシー確保・国土強靱化
- ・国土の更なる有効活用や適正な管理

■ 階層型広域道路ネットワーク

- ・地域の実情や将来像を踏まえ、広域道路より高いサービスレベルを確保し、高規格幹線道路を補完・代替する特定広域道路を整備・位置づけ、階層型の広域道路ネットワークとする。



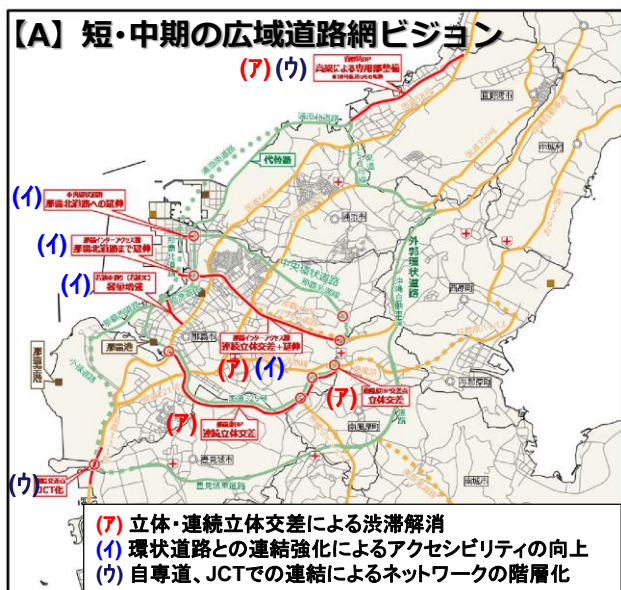
○ 地域特性に応じた階層型広域ネットワークの提案

➤ 「学識との連携」、「国とのコンセンサス」を取りながら、那覇都市圏の広域道路網ビジョン(案)をデザイン

- 【A】 短・中期の広域道路網ビジョン
- 【B】 理想形の広域道路網ビジョン



朝・夕ピーク時の全ての交差点の渋滞改善状況を同時に予測評価



お問い合わせ



本社 東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館
TEL 03-6311-7551 FAX 03-6311-8011



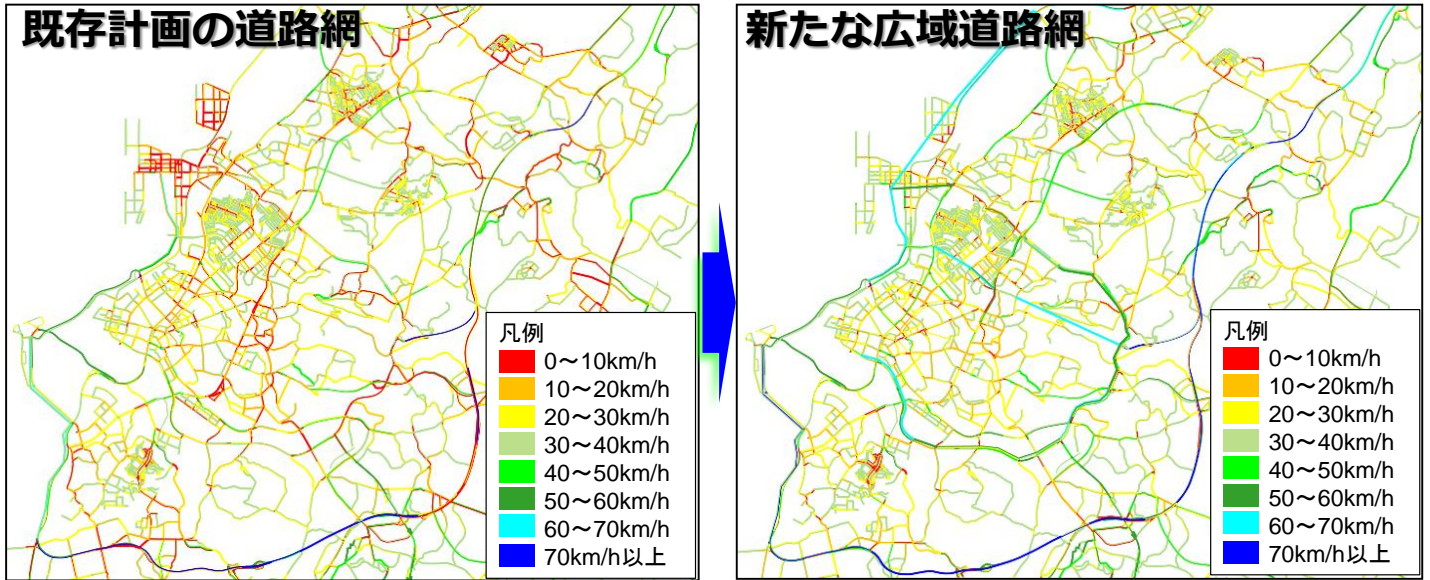
東京都渋谷区本町3-12-1 住友不動産西新宿ビル6号館
TEL 03-6311-6641 FAX 03-6311-6642

適切な評価手法による計画策定 ネットワーク整備によるピーク時の渋滞解消効果の明確化

従来手法：日単位の交通量配分での評価
 課題：交差点で発生する渋滞の改善状況が適切に評価できない。

都市圏の交通状態を時間帯別に交通シミュレーションで予測評価
 ピーク時の渋滞緩和・解消効果が明確化

交通シミュレーションによる速度改善状況の予測評価例【8時台速度】



交通シミュレーションによる時間短縮効果の算定

時間帯毎に時間損失時間を算定し、12h、24hなど、必要な時間の時間短縮効果を算定

